

方針と重点	市の基本施策	学校の教育目標	資質・能力	育てたいとの関わり	基本施策	本年度新たな学校の重点		具体的な実践内容または観点 (手立てとしてどうか、または達成度かどうか)	評価 A S D	分析と改善点
方針・重点・挑戦し続ける根ざし、未来を切り拓くための資質・能力を育む	①②③④ 主す地時 体的域代 の全の の体変 化に 対子協 話ども 的働 に 深居 い場所 びをつ くよ り生 きる 力推 進 を育 む 教 育 の 推 進	桜花爛漫 飛翔若鷹	一人でもできる・仲間とともにできる	考える子	① ④	◇深く広く考え伝える。		①児童は、自分の意見を相手の意見と比べながらもつことができる。	B	【分析】 仲間の発表に対して、新たに知ったこと、感動したこと、疑問に思ったことを述べる学習の場を意図的に行っている。比べながら意見をもてる児童が多い。 【改善点】 児童の個人差があり、引き上げる指導の工夫が必要である。一人ひとりの話す機会が多いという利点を活かした練り合う活動を行う。
						・課題設定、探究、解決型学習の実践		②児童は、課題解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいる。	B	
						・学習形態の工夫		③職員は、実態に基づいた小集団や異年齢学習を位置づけている。	B	
						・学び方の指導		④児童は、変容を交えたまとめの書き方を習得している。	B	
				助け合う子	③	◇ちがいを認め思いやる。		①児童は、自尊感情を高め、自分や仲間の良さを言える。	B	【分析】 ①②よき見つけの活動において、相手を指定する期間を設けたこと、その相手の「なりたい自分」に対するよさを見つけていった取組を行った。 ②3学年を学習集団としたさくらタイムを実践した。 【改善点】 ①において、相手を特定すればできるが、自分から仲間の新たなよさを見つけれられる指導の工夫が必要である。
						・相手の立場を考えた言動の指導		②職員は、自尊感情や対人スキルを高める指導をしている。	A	
						・ソーシャルスキル教育の推進		③児童は、どんな理由があってもいじめはいけなことを理解している。	A	
				やり抜く子	③	工夫して粘り強くやり抜く。		①児童は、目標に向かって粘り強く努力している。	B	【分析】 ①ハローワークによる講座を通して、社会で求められる人間性につながる「なりたい自分」を考える指導ができた。 ③4期ごとにめあてと達成するための手立てを考え、毎日振り返ることで意識を保っている。 【改善点】 ①②「粘り強く」「やってみる」ことに消極的な児童もおり、挑戦できる場を準備し、経験を積む指導をしていく。
						・なりたい自分をもち、やり方を工夫する		②児童は、変わることや失敗を恐れず、まずはやってみようとしている。	B	
						・次につなぐ。		③児童は、振り返りの後、新たな目標をもつことができている。	A	
				地域とともにある	④	◇よりよい荘川にしようと思きかける力の育成		①児童は、体験学習に意欲的に参加し、興味・関心を持つことができる。	A	【分析】 「荘川の時間」では、選んだ内容について、意欲的に活動している。まとめとして、地域住民や保護者に向けた学習発表会を行った。 【改善点】 対外的な発表の場に参加し、発信する体験を積ませる。豊富な地域資源の中で、児童のニーズと地域の願いを調整し、効果的で持続可能な教育活動にするために、地域と学びを繋げるプラットフォームを整えていく。
						・荘川の魅力を体験		②児童は、自分にできることを考えたり、学んだことを意欲的に発信しようとしている。	A	
						・学び得たことの発信		③職員は、地域資源、人的資源など活用し、魅力的な素材開発に取り組んでいる。	A	
								④職員は、学んだことを学校内外に発信する活動を意図的に位置づけ、社会に働きかける子の育成に取り組んでいる。	B	

学校運営協議会における主な評価内容

- ・今年度試みた異学年で個別課題追究学習の成果が出ている。特に、失敗から挑戦する取り組みは今後も大事にしてほしい。今後どう発展させるかを期待している。
- ・地域の大人たちが教育に参画できているか。学校から地域の力を引き出してほしい。支所職員も地域貢献として協力したいので声をかけてほしい。